

令和8年度政策提言

(令和7年8月26日)

提言2. 新たな人の流れの形成と、郷土を愛する「ひと」づくり

1. 総合的な福祉人材の確保対策

- ・福祉人材確保のため、職員の処遇改善や離職防止や定着促進など、更なる総合的な対策に取り組むこと。

2. 教育環境の充実

- ・学校生活支援員等を継続配置し、土日や長期休暇等では、学習の場の開設に取り組むこと。
- ・気象状況によらない屋内プール施設整備の検討を早急に進めること



町の支援で人材確保

提言3. 安心して働き、魅力と活力にあふれる「しごと」づくり

1. 働きやすい職場環境の充実を図り若者の町内定住を促すこと

- ・若者が安心して暮らし働ける環境づくりを推進し、支援制度の拡充を図り、分かりやすく利用しやすい制度として周知・広報すること。
- ・若者が「この町で働き、暮らし、家庭を築きたい」と感じられるよう、魅力ある職場環境づくりを力強く推進すること。

2. コメ政策等への対応

- ・主食用米の不足は深刻な社会問題。その要因を検証し、生産現場に根ざした持続可能な政策を国に強く要望されたい。
- ・「生産の目安」には現場の声を反映させて、地域計画に沿った農業振興策を構築すること。
- ・担い手確保は喫緊の課題。機械導入等に多額の資金を要するため国・県の支援制度を的確に把握・周知し活用促進を図ること。



日本の原風景